

# eディスカバリー・サービス

複雑なプロジェクトにはエキスパートのアドバイスが必要です。

- ▶ 予算内で予定どおりにレビューを行えるように支援するサービス
- ▶ 業界で唯一AIを採用した移植可能なリスク予測管理ソリューション
- ▶ 経営コンサルティング会社に関するグローバル調査レポート(2017年11月)で「アーリー・ケース・アセスメント」の第1位に

## 数字で見るコンシリオ

3,000人以上

世界の総従業員数

10 万件以上

これまでに完了した案件数

8,000 件以上

世界中で現在受け持っている案件数

31か国語以上

世界中のレビュー・プロジェクトでの対応言語数

70 か所以上

世界中のオフィス、データ・センター、レビュー施設の数

3,000 件以上

レビュー対応可能件数

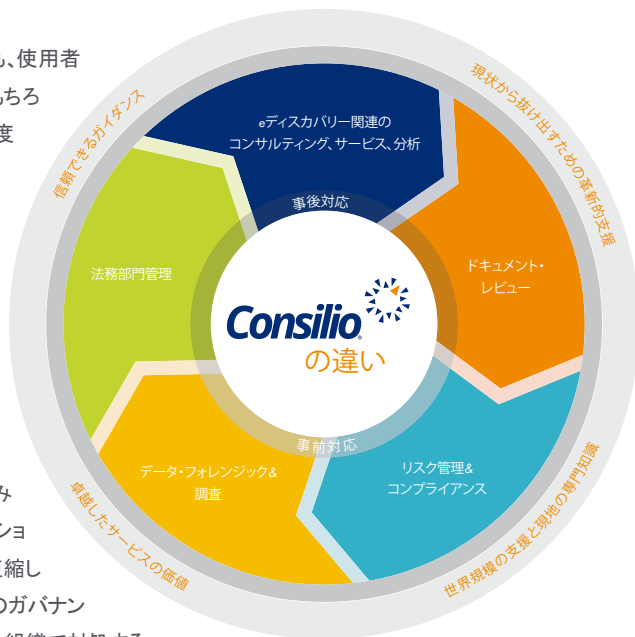
大規模、短期間、ハイリスクの案件では、クライアントがスマートな意思決定を迅速かつ効率的に行えるように、テクノロジーを利用したソリューションを専門とする熟練のエキスパートが支援する必要があります。予算内で予定どおりに何がいつ重要になるかをご理解頂く為にコンサルティングに重点を置いたアプローチを提供します。

## 当社は「御用聞き」ではなく「ガイド」です

証拠開示プロセスや訴訟の管理を担当する社内チームの拡張・拡大を目指して、コンシリオの専門エキスパートと契約する法律事務所や企業クライアントが増えています。当社のエキスパートは、プロトコルの策定、データ保有者に対する技術的な聞き取り調査の実施、データ・ソースの特定、案件固有のデータ・マップの作成、面会協議への参加、法廷への出頭を必要に応じて支援します。

## 成功を収める上で必要なすべての要素とは

- ・ **ツールに精通したエキスパート。**  
いくら世界最高のeディスカバリー・ツールでも、使用者の熟練度と同等の効果しか得られません。もちろん当社のエキスパートは当社が開発した高度なツールに精通していますが、それには、業界で唯一AIを採用した移植可能なリスク予測管理ソリューションの「Riskcovery®」など、4つの特許取得済み/特許申請中のソリューションが含まれます。
- ・ **品質管理。** プロジェクトのあらゆる段階で、当社はクライアントのワークフローを検証する作業を支援し、経験に基づいてベスト・プラクティスを提案します。当社の実証済みのプロセスと特許出願中のQC監視ソリューションによって、品質を損なわずに所要時間を短縮します。リスク管理&コンプライアンス — 情報のガバナンスとコンプライアンスに関する課題が増すと、組織で対処することが難しくなることもあるでしょう。当社の業界をリードする、受賞歴のあるエキスパートがクライアントと連携して、全社規模の情報ガバナンスと規制遵守プログラムをあらゆる面から設計、開発、実施して、リスクとコストを低減します。
- ・ **業界と案件に関する専門知識。** さまざまな業界や案件で作成された各種ドキュメントと、それらが通常どのように使用され保存されるかに関する当社の深い知識によって、証拠開示プロセスにかかる時間とコストを大幅に削減します。当社は、経営コンサルティング会社に関するグローバル調査レポート(2017年11月)で「アーリー・ケース・アセスメント」の第1位にランクインしました。



法務関連のコンサルティングとサービスの世界的リーダー

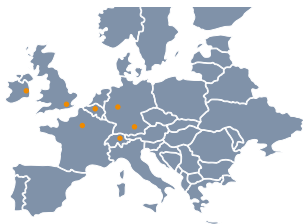
consilio.com

コンシリオの拠点:

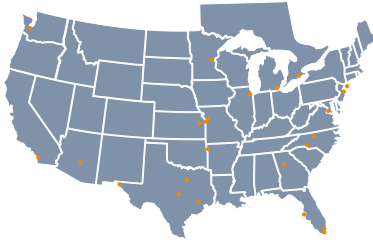
アジア太平洋(APAC)



欧州



北米



オフィス

北米: 20か所以上

欧州: 6か所以上

アジア太平洋: 5か所以上



ドキュメント・レビュー

北米: 12か所以上

欧州: 4か所以上

アジア太平洋: 4か所以上



データ・センター

北米: 3か所以上

欧州: 4か所以上

アジア太平洋: 4か所以上

- ・ *ESI(Electric Stored Information)プロトコルのレビュー*。ESIプロトコルの草案作成は、証拠開示プロセスの管理における初期の重要な段階です。課題や思いがけない危険の可能性を予測することは、当社のエキスパートが最も得意とするところです。クライアントの専門知識を有するリーダーや法律顧問と連携して、クライアントが案件に適した、業界標準を満たす、可能性の高いリスク領域に事前に対処するためのプロトコルの草案を作成できるよう支援します。
- ・ *面会協議*。当社のチームは、訴訟相手の法律顧問との面会協議でクライアントの顧問弁護士をサポートし、証拠開示プロセスのライフサイクルを通して採用された手法、プロトコル、手続きを証明することができます。そうすれば、誤解による不要な申し立てや論争を回避できる可能性があります。
- ・ *法廷への出頭*。必要に応じて、当社のコンサルタントが鑑定人として証言し、詳細を示します。

ケース・スタディ:

大手石油・ガス企業のアドバイザー

大手石油・ガス企業から大量のドキュメントが関わる案件での早期紛争アセスメントを当社にご依頼いただいた事例です。訴訟相手の顧問弁護士は、不必要に含まれたキーワード・リストを示唆し、多数の誤診断と共に、複雑さや費用が増す可能性を示しました。

それに対し、当社のエキスパートは、データの検索や保有者からの収集についてカスタマイズされた戦略を策定し、訴訟相手の顧問弁護士との交渉で事実に基づく洞察を示すことで、現状に異議を申し立てました。

その結果、当社のクライアントは収集の要件とキーワードの条件の制限で勝訴し、ドキュメント・レビューを25%削減しました。

詳細のお問い合わせ先

consilio.comをご覧ください。Eメール([info@consilio.com](mailto:info@consilio.com))でお問い合わせください。